

黒漆喰を極めたい皆様へ

島かべ 瑞 黒

ずいぐろ

近畿壁材

☎ 0799-85-1147





既調合黒漆喰 瑞黒（ずいぐろ）

黒漆喰は、白い漆喰壁を黒にしなければならない左官工事の中でも非常に難しい仕上げです。材料選びだけでなく施工技術も必要となります。本来は、各地の腕利きの職人が独自の技と知識で材料を作り、弟子へ受け継がれるものですが、そのノウハウを集めこの伝統を絶やさぬよう当社独自の黒漆喰を開発し完成したのが島かべ瑞黒工法です。

墨にこだわる

・松煙墨／油煙墨

松の樹脂や菜種油、ごま油などの植物性油を不完全燃焼させて発生させた煤煙から出た煤（すす）を利用します。松の樹脂から採取したものを松煙（しょうえん）、タールや菜種油から採取したものを油煙（ゆえん）と分類しています。現在は松煙墨は高価で建材に使われるほとんどの製品が松煙と称した「油煙」です。

・カーボンブラック

油煙との区別が難しいですが、重油などを不完全燃焼させて作る炭素の微粒子なども、顔料として使われています。

・削り墨

油煙などの墨を膠（にかわ）で固めそれを削り出した物や、固形化させた墨その物を削った物もあります。黒漆喰に使うよりも墨壺用の墨に使われる事が多いです。

・墨汁

油煙を液状にしたもので、書道などには一般的に流通しております。書道に使われる墨汁は、膠などで練られ、沈殿防止としたものが多いですが、黒漆喰に使われる墨汁には膠が入っていないほうが良いと言われています。





烏かべ瑞黒とは・・・

色ムラが少なく真っ黒に仕上がる材料です。

黒漆喰の最大の問題は、顔料による色飛び、乾燥時の色ムラです。瑞黒は、黒くムラが少なく仕上がることを目指し開発した黒漆喰材料です。

ノロ掛けで仕上げる為、作業効率が良い材料です。

通常の黒漆喰は、追い掛けのタイミングや鍔押さえの方法、塗り厚や水引きのタイミングなど難しい工程が多く存在します。ノロ掛け工法にすることでこれらの問題を減らし作業効率を向上させることができます。

追い掛け塗りもでき、作業効率を向上させることができます。

乾燥下地への施工はもちろん、通常の漆喰への追い掛け仕上げもでき、表面だけの塗り替えや、細かい部分への作業性も良く、手間のかかる黒漆喰の作業効率を格段に向上させた材料です。

特 長

従来の黒漆喰(自社比較)に比べ顔料の色飛びが少なく美しく仕上がります。

練り漆喰(練り状)の既調合製品で混練の手間が掛かりません。

色ムラが少なく、真っ黒に仕上がります。

「テカリ」を押さえ、黒漆喰堅押さえ独特のマットな仕上りになります。

ノロ掛け材料で経済的で、塗り替えも容易です。



製品概要



烏かべ 瑞 黒 ずいぐろ

標準塗り厚	0.5 mm厚
標準塗布面積	5 m ²
梱包単位	1 ケース 4 袋入
正味質量	5 kg
主成分	消石灰・松煙
適応下地	古壁・土壁・モルタル・RC・石膏ボード等

漆喰壁の事なら何でもご相談下さい。

近畿壁材®

☎ 0799-85-1147

近畿壁材工業株式会社

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀 2150

Tel 0799-85-1147 Fax 0799-85-2030

Mail info@kinkikabezai.com

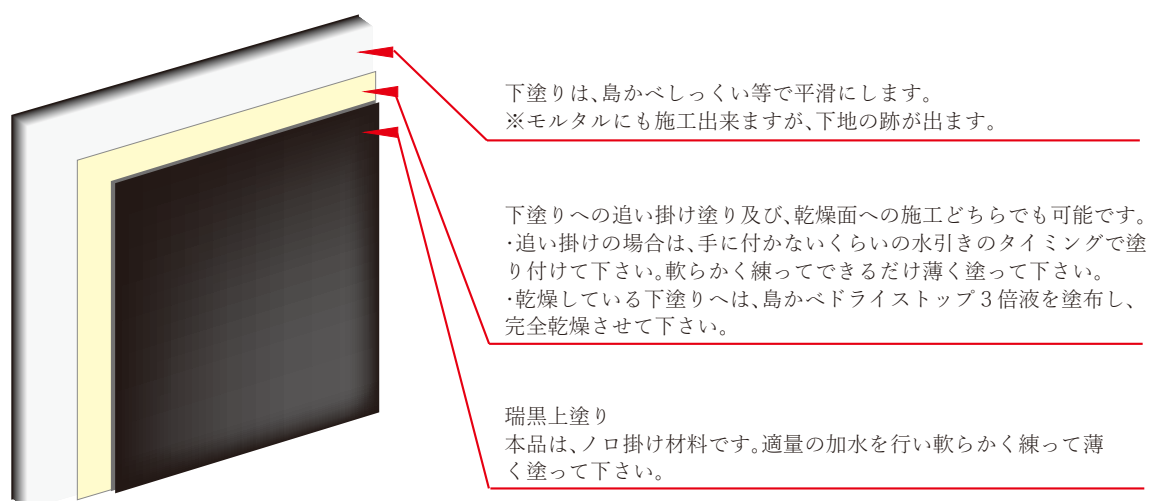
URL kinkikabezai.com

設計価格表

商品名	セット内容	標準施工㎡	定 価	㎡価格
島かべ瑞黒	5 kg入（練り状）	5 ㎡	9,660 円	1,932 円
材工設計価格	3,430 円／㎡（50 ㎡未満） 3,260 円／㎡（50 ㎡以上）			

施工要領

瑞黒は、黒漆喰堅押えをイメージして開発した製品です。従来品の黒漆喰のように通常の漆喰に墨を入れ塗る材料ではなく、下地となる漆喰にノロ掛けして仕上げる製品です。ノロ掛け薄塗りであることから、下塗りは平滑（フラット）な状態であることが望ましく、通常の漆喰を中塗りとしていただく事で、美しく仕上がります。仕上げ方法は、通常の島かべしっくいへの追い掛けはもちろん、乾燥後や古い漆喰の塗り替えなど乾いた漆喰面にも島かべドライストップを利用すれば塗ることができます。



施工上の注意事項

- ・混練：製品は、練り状ですが、硬い場合は加水し練り戻して下さい。
- ・下地は、島かべしっくい等で、できるだけフラットにして下さい。瑞黒の厚塗りは出来ません。
- ・柱・サッシ等の養生はしっかりと行って下さい。黒の汚れが取れなくなります。
- ・島かべしっくいへの追い掛けの場合は、水引きを一定にして下さい。色ムラの原因になります。
- ・瑞黒の塗り付けはノロ掛けです、塗り付けが難しい場合は、軟らかい鍬で塗り付けて下さい。
- ・鍬波を消すように押さえて下さい。押さえすぎると色ムラになる場合があります。
- ・冬場（12月～2月）頃の施工は行わないで下さい。白華色ムラの原因になります。
- ・雨のよく当たる場所は、白華します。

取扱い上の注意事項

1) 安全対策／応急措置

- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
- ・個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避け粉じん/ミスト/蒸気/を吸入しないこと
- ・この製品を使用と同時に、飲食又は喫煙をせず、取扱い後はよく手を洗うこと
- ・容器に余った製品や容器を洗った洗浄水は絶対に河川に流さないこと
- ・呼吸に関する症状が出た場合は医師の手当て、診断を受けること
- ・皮膚に付着した場合は多量の水と石鹸で洗浄し、皮膚刺激が生じた場合は医師の手当て、診断を受けること
- ・目の刺激が続く場合は医師の手当て、診断を受けること
- ・飲み込んだ場合は水で口の中を洗浄し、気分が悪い場合は医師の手当て、診断を受けること

2) 保管／廃棄

- ・容器を密閉し、換気の良いところで施錠して保管すること
- ・凍結（3℃以下）や高温（40℃以上）は避け、屋内で保管すること
- ・内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること